

第 3 回まきのほら景観写真募集について

1 目的

市は、平成 21 年 11 月 1 日に景観行政団体に移行しました。今後、景観計画や景観条例を制定するためには、市民の景観への意識高揚や協力が必要となります。

過去 2 回の募集では、多くの市民が景観資源の存在を認識・共有することができ、興味を持っていただくことができました。

今回も、市民における景観へのさらなる意識向上を目的として、第 3 回まきのほら景観写真の募集を実施します。

2 募集する写真の内容

市内の景観であれば、ジャンルは問いません。自然・まち・歴史を感じる景観など、個人が良いと感じた景観や市民に教えたいた景観などの写真を募集します。

< 提出物 > —詳細は別紙参照—

- ・四切プリント写真及びデジタルデータ（またはネガポジフィルム）
- ・応募用紙（必要事項記入）

3 募集期間

平成 25 年 8 月 1 日（木）～11 月 30 日（土）

4 応募資格

牧之原市内への居住の有無を問いません。

5 受賞・表彰など

- ・景観賞 1 点以内
- ・準景観賞 3 点以内
- ・受賞の発表 入賞者には平成 26 年 1 月末に直接通知します。
受賞結果は平成 26 年 2 月下旬に市ホームページに掲載します。

6 提出先

〒421-0592 牧之原市相良 275 番地

まきのほら景観写真事務局（牧之原市建設部都市計画課）

T E L : 0548-53-2633 F A X : 0548-52-3772

E - Mail : kensetsu@city.makinohara.shizuoka.jp

第 3 回まきのはら景観写真を募集

自慢の写真を応募してみませんか。

市内には、茶園、海岸線、文化財、花街道など魅力ある景観がたくさんあります。

あなたが推薦する景観写真を待っています。



第 2 回景観賞(富士山静岡空港と飛行機)



第 2 回準景観賞(冬枯れの朝日)
応募要領



第 1 回景観賞(巨大庭園に囲まれた街)

○テーマ : 特に定めません。市内全域

(例: 茶園と富士山、文化財、史跡、富士山静岡空港などテーマは自由)

○応募方法: 作品と「応募用紙」を添付し、郵送又は持参

○審査方法: デジタルカメラ部門 フィルムカメラ部門

○応募期間: 平成 25 年 8 月 1 日(木) ~ 11 月 30 日(土) 当日消印有効

(平成 25 年 1 月 1 日以降に撮影した未発表の作品に限る。)

第 3 回まきのほら景観写真を募集

テーマは、自由、あなたの気に入った写真を待ってます。

応募規定

募 集 部 門	応 募 作 品	応 募 規 定
デジタル部門	カラープリント A4 サイズ (ワイド版不可)	・応募作品は1人、3点まで応募できます。 ・応募された作品は返却しません。 ・作品は、未発表のものに限ります。 ・電子データ及びフィルムを提出願います。 ・合成や画像処理された作品は失格とします。 ・応募書類の権利は主催者に帰属します。
フィルム部門	カラープリント4切サイズ (ワイド版不可)	

受賞、表彰は

- ・ 受賞内容 : 景観賞 1 点以内、 準景観賞 3 点以内 、
- ・ 受賞対象者 : 市内・外問わず
- ・ 副 賞 : 賞状、記念品 (出品者全員に参加賞)
- ・ 受賞の発表 : 入賞写真については、平成26年1月末入賞者本人へ直接通知の予定。
: 平成26年2月下旬(ホームページ掲載)
- ・ 展 示 会 : 市内公共施設に展示。

お問い合わせ先

〒421-0592 牧之原市相良275

まきのほら景観写真事務局 (牧之原市都市計画課内)

0548-53-2633 ・FAX 0548-52-3772

Email : kensetsu@city.makinohara.shizuoka.jp

HP アドレス : <http://www.city.makinohara.shizuoka.jp>

主催 ・牧之原市

後援 ・榛原写真クラブ ・相良写真クラブ ・牧之原市商工会 ・牧之原市観光協会
・静岡新聞社・静岡放送 ・中日新聞

第3回 まきのほら景観写真募集応募用紙

撮影地区	題名		撮影年月日	
	(写真撮影) 場 所	(記入例) 富士と海岸線	どちらかに。	・デジタル ・フィルム (ネガ・ポジ)
応募者	ふりがな 氏 名		住 所	〒 -
	自宅電話 携帯電話		被写体(人物) への撮影許可	☐ 撮影・使用許可を得ました。
写真の説明 PR ポイント				